

カルチャーケアクラブ

カルチャーケアクラブでは、憩いの場、楽しみや話題づくりの場として毎日の生活を楽しんでいただくことを目的とし、毎月2回30分程度、緑樹苑・みどり病院で1年の行事と季節を取り入れた手工芸やなつかしい遊びやミニゲームなどの活動を行っています。参加者様とスタッフの共同作業により、話題を共有し交流を広げ、一緒に達成感、充実感を味わうことができる時間になればと思います。



回想法クラブ

回想法クラブでは「昔を回想することにより笑顔を引き出して会話を楽しむ」を目的とし、参加者の昔の経験を教えてもらいながら楽しい時間を過ごしたいと思っています。昔の遊び道具や季節行事などを実際に見たり触れたりすることで様々なことが思い出されます。また、病棟や療棟ではみられなかった表情や言動、社会性に触れることができます。まだ活動を始めたばかりですが、その人らしさを理解しその人の思いに共感する姿勢を身につけ、より一層親しみのこもったケアにつなげていきたいと考えています。



新年明けましておめでとうございます

今回で緩和ケアだより「ひだまり」の発行も3号となりました。

平成22年度より当法人、新成医会の新しい枠組みでのアクティビティケアチームで活動が開始されました。

従来からみどり病院・緑樹苑で活動していましたが
音楽・学習・タクティールケア
緑樹苑ですでに活動していた
園芸・回想法
新規に活動が始まった
カルチャーケア・アニマルセラピー
活動報告も一通り終えることができました。

各クラブともアイデアとチームワークで活動も活発化しているようです。上記のクラブに興味がある方、参加を希望される方は各セクションに担当者がおりますので遠慮なくご相談下さい。

緩和ケア委員会

緩和ケアだより H23年 冬号

ひだまり

アニマルケアクラブ

昨年4月に動物愛護団体より3匹の犬を譲り受けました。新成医会看護部のスタッフ3名がパピーウォーカーとなり自宅で愛情を与え、ドッグトレーナーの指導の下、トレーニングを続けてきました。本当のセラピー犬になるにはトレーナーによる2、3年の訓練が必要だそうです。私たち新成医会アニマルケアクラブに所属する犬たちは本来の「セラピー犬」ではありませんが、患者様、ご家族、スタッフの「癒し」「楽しみ」「笑顔」になれるようこれからも活動していきたいと思っております。

